

はじめに

ハザードマップの説明

この津波ハザードマップには、穴水町内の津波の浸水想定区域や津波の一時避難場所をはじめ、津波や避難等に関する防災情報が記載されています。

この津波ハザードマップを使用して、ご家族や地域の方々と防災情報を共有し、津波発生時の被害を最小限に抑えるべく、日頃から備えましょう。



防
災

備
え



津波浸水想定区域は、「日本海における大規模地震に関する調査検討会」が公表した津波断層モデルから、地域海岸毎に最大の津波高となる断層モデル・ケースを選定し計算され、これらの各ケースのシミュレーション結果より、最大となる浸水域、浸水深を抽出して、作成されたものです。

津波浸水想定区域の浸水域や浸水深は、津波による災害や被害の発生範囲を決定するものではなく、これよりも大きな津波が発生したり浸水域外でも浸水が発生するなどの可能性があります。

穴水町で、津波が最も高くなるケースはF41、津波が最も早く到達するケースはF45となっています。

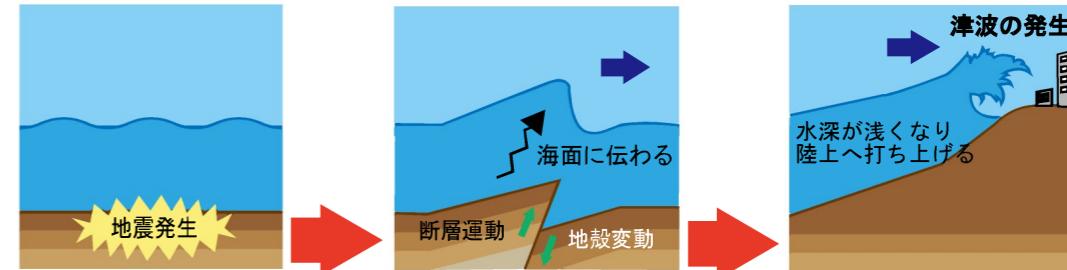
このハザードマップで表示している津波浸水想定区域は、石川県で作成された津波浸水想定区域図を使用しています。

津波について

津波の発生メカニズム

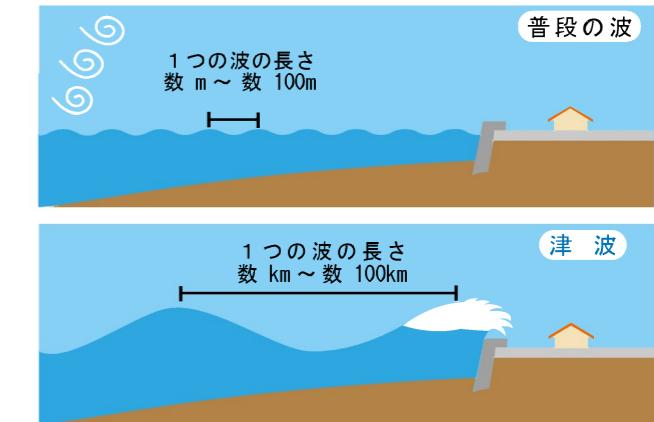
津波の多くが海域で大地震が起きた時に起こります。

海底の急激な上下運動が海面へ伝わり水深が浅くなることで津波が発生します。



津波と普段の波のちがい

津波と普段の波とでは、発生の仕組みもエネルギーも全くちがいます。普段の波は、風によって発生し、海の表面近くの水だけが動きます。一方津波は広い範囲の海水全体が短時間に上下に移動することで発生し、海底から海面までのすべての海水が巨大な水の塊となって押し寄せます。

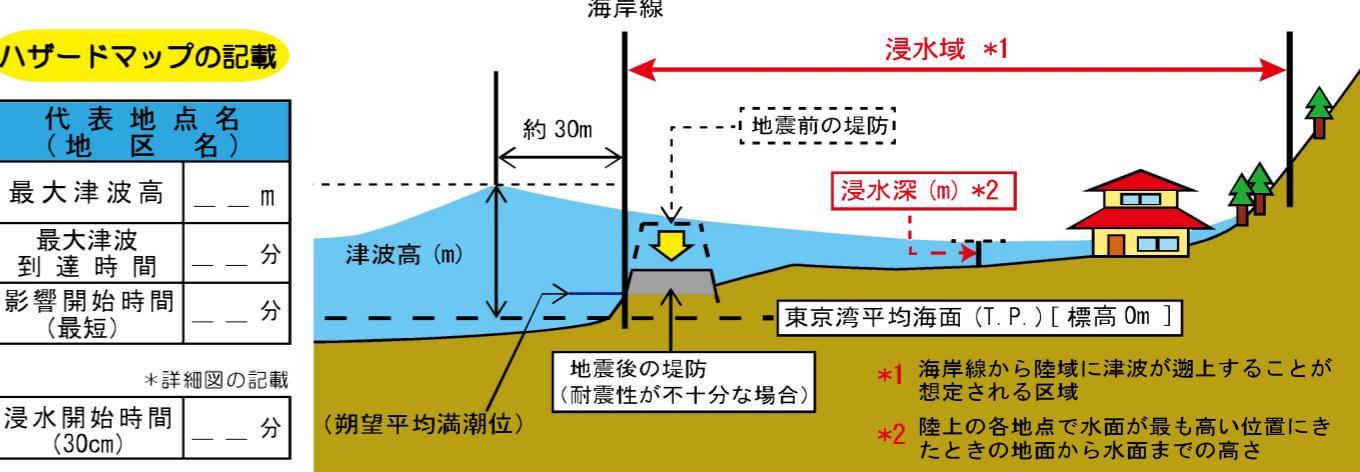


津波の高さに関する用語

ハザードマップの記載

代表地点名 (地区名)	
最大津波高	— m
最大津波到達時間	— 分
影響開始時間 (最短)	— 分
浸水開始時間 (30cm)	— 分

*詳細図の記載



最大津波高: 海岸線から沖合約30m地点における津波を東京湾平均海面(T.P.)から測った高さで、最大となるものを示します。

最大津波到達時間: 海岸線から約30m沖合の地点における地震直後から最大津波高となるまでの時間です。

影響開始時間: 海岸線から沖合約30mの地点において、地震直後の海面に±20cmの海面(水位)変動が生じるまでの時間を表しています。

浸水開始時間: 津波による陸域の浸水開始時間を示します。避難行動がとれなくなる目安が浸水深30cm以上です。